

○7月26日(日)調査結果の報告

天候:晴れ 気温:30.3℃

	水温	水質 (PH/COD)	透視度	網キラーで捕れた生き物
地点1	29.4℃	8.0/8	57.0cm	アメリカザリガニ1匹・クロダハゼ10匹
地点2	28.6℃	7.5/8	52.0cm	アメリカザリガニ2匹・クロダハゼ25匹・スジエビ1匹
地点3	29.0℃	7.5/8	43.5cm	クロダハゼ35匹
地点4				アメリカザリガニ1匹・クロダハゼ3匹
地点5	28.9℃	7.0/8	58.5cm	アメリカザリガニ2匹・スジエビ1匹・エビノコバン9匹

※地点4は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。

CODは低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ1mでケニス株式会社監修のものを使用。

-考察-

- ・気温が約4℃上昇したことに伴い、水温は約4～6℃上昇し、生き物については前回調査より72匹増加し合計90匹の生息が確認出来た。クロダハゼについては、今年生まれたと思われる個体が数多く遊泳している様子も見受けられた。
- ・PHは生き物が暮らせる中性数値を保っていた。CODは高い数値を示しており、引き続き魚類のエサとなる植物プランクトンが多くいる状態が保たれていると思われる。透視度については、前回調査より高い数値になった地点が多く、中でも地点5では36.5cmの上昇が見受けられた。